

新規採用医薬品・削除医薬品等について

2019年9月25日（水）に開催された2019年度 第2回薬事委員会において、新たに採用が承認された医薬品、採用削除が決定した医薬品、製造・販売中止に伴う削除医薬品、後発医薬品への切り替え医薬品は以下のとおりです。

1 新規採用医薬品について

No.	申請科	医薬品名	薬効群(成分名)	薬価	特徴その他
1	NST 委員会	イノラス配合経腸用剤	経腸栄養剤	1,57 円/ml	少量で高カロリー（1.6kcal/ml）、高タンパクの栄養剤であり水分摂取制限のある患者に対して水分負荷を抑えて栄養を投与できる。また、ヨウ素、カルニチン、セレンなどの必須微量元素を含有している。本剤は経口摂取のために開発された製剤であるため、味がよく長期的に経口摂取しても飽きがきにくいと思われる。
2	薬剤部	ベンフォチアミン錠 25mg 「トーフ」	ビタミンB1 誘導体制剤 (ベンフォチミン)	5.6 円/錠	現在当院採用のノイピタ錠が製造中止になるため、同じビタミンB1 誘導体制剤の中で、味、形状など検討し本剤への切り替えとしたい。
3	ICT	リネゾリド注射液600mg 「明治」 (事前連絡品)	抗MRSA 剤 (リゾリド)	8642 円 / 袋	後発医薬品への切り替えにより安価になるため。
4	ICT	リネゾリド錠600mg 「明治」 (事前連絡品)	抗MRSA 剤 (リゾリド)	5975.4 円 / 錠	後発医薬品への切り替えにより安価になるため
5	ICT	セファレキシンドライシロップ小児用50%「日医工」	抗生剤 (セファレキシ)	18.7 円/g	現在採用のラリキシ DS は 20%製剤であり体重が多い患者では 1 回の服用量がふえてしまう。メーカー変更すると共に50%製剤への切り替えとすることで1回の服用量の減量となり内服のコンプライアンス向上が期待できるため。

2 削除医薬品について

4	医薬品名	薬効群(成分名)	薬価	参考事項
1	ノイビタ錠「25」	ビタミンB1誘導体 (オトチアミン)	5.6円/錠	製造中止のため ベンフォチアミン25mgへ変更
2	エンシュアリキッド	経腸栄養剤	135円/缶	イノラス配合経腸用液へ きりかえのため
3	ザイボックス錠 600mg	抗MRSA剤 (リネゾリド)	10040.7円/袋	後発医薬品へ切り替え のため
4	ザイボックス注射液6 00mg	抗MRSA剤 (リネゾリド)	14042円/袋	後発医薬品へ切り替え のため
5	ファモチジン細粒2%	H2ブロッカー (ファモチジン)	15.8円/g	10%製剤のみの採用 とするため
6	ラリキシンドライシロ ップ20%	抗生剤 (リネゾリド)	37.4円/g	規格変更および後発医 薬品へ変更のため

3 院外専用希望医薬品について

以下3品目が院外専用医薬品として採用されました。

No.	診療科	医薬品名	薬効群 (成分名)	申請理由	薬価	削除 医薬品
1	総合 小児 科	ペンタサ細粒 94%	潰瘍性大腸 炎、クローン 病治療剤 (メサジリン)	分類不能型炎症性腸疾患でステ ロイド依存性になっている患者 で、すでにイムランとゼンタコー トは併用しているが、ステロイド 減量にあたりメサラジンを追加 したいため。	150.3円/g	
2	薬剤 部	オロパタジン 塩酸塩 OD 錠 5mg「トー ワ」	抗アレルギー 剤 (オロパタジン)	アレロック OD 錠2.5mg、顆 粒の後発品への切り替えに伴い、 院外専用の本規格についても後 発品へ切り替えとする。	45.6円/錠	アレ ロ ク OD 錠 5mg
3	総合 小児 科	マクサルト RPD 錠10m g	偏頭痛治療 剤 (リザトリプタン)	偏頭痛治療薬のトリプタン製剤 として本剤の採用を希望。 また口腔内崩壊錠でありいつで も服用可能な製剤であるため。	705.3円/錠	

4 後発医薬品への切り替え品目について

以下2品目について、後発医薬品へ変更されることとなりました。

No.	先発医薬品名		後発医薬品名
1	アレロックOD錠2.5mg	⇔	オロパタジン塩酸塩OD錠2.5mg「トーフ」
2	アレロック顆粒0.5%	⇔	オロパタジン塩酸塩顆粒0.5%「トーフ」

10月1日よりアレロックの切り替えを行います。